

4.

本章では、沿線全体や各新駅予定地周辺における将来像の実現に向けた、「まちづくりの進め方」や「ロードマップ」、「延伸事業に与える効果」を整理しました。

まちづくりの実現に向けて

- (1) まちづくりの進め方
- (2) まちづくりのロードマップ
- (3) まちづくりの取組が延伸事業に与える効果

4. まちづくりの実現に向けて



(1) まちづくりの進め方

「まちづくりデザイン」では、大江戸線の延伸を見据え、地域の魅力を活かしながらまちの更なる発展を目指し、将来像や目指す姿、実現に向けた取組を定めました。今後は、沿線まちづくりの実現に向けて、「まちづくりデザイン」で示した将来像を、**地域住民や地域団体、民間事業者、関係権利者、行政などで共有し、それぞれの役割のもと、連携・協力しながら具体的な取組を進めていきます。**

延伸に合わせて、生活利便施設の立地や商業・公共施設の集積、地域内外の人々の交流や活動が生まれることなどにより、新たなにぎわいが創出され、地域の活性化へとつながっていくことが期待されます。

延伸とまちづくりの相乗効果で、沿線地域の持続的な発展を目指します。

沿線まちづくりの推進に向けた、多様な主体の連携によるまちづくりの展開

地域住民・団体、
民間事業者、行政
が連携し、地域全体
でまちづくりを進め
ます。



大江戸線延伸を契機に、活動
の輪が広がり、多様な主体に
よる取組が発展していきます。

地域住民・団体

- ✓ 地域活動への参加・協力
- ✓ まちの魅力の発信
- ✓ まちづくり計画や事業への理解・協力
- ✓ まちづくりルールの検討・立案・遵守

行政

- ✓ まちづくり計画や事業の立案・調整
- ✓ 推進体制の充実や関係機関との連携
- ✓ 取組の情報発信・支援方策の充実

民間事業者

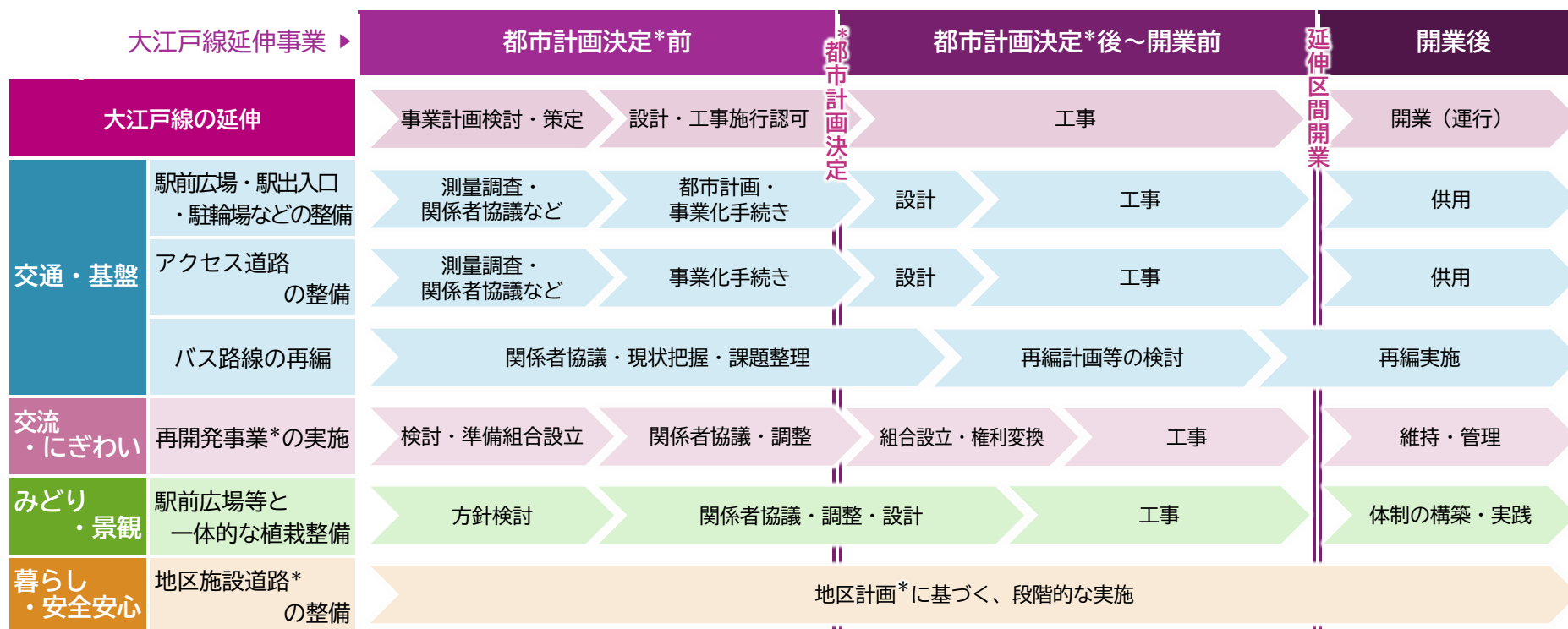
- ✓ 地域活動への参加・協力
- ✓ 地域課題への取組・貢献・協力
- ✓ 専門的な知識や技術の提供
- ✓ まちづくりへの理解・協力





(2) まちづくりのロードマップ

沿線まちづくりは、大江戸線延伸の開業を見据え、関係者との調整を図りながら計画的に取り組を進めていくことが重要です。本ロードマップでは、主なまちづくりの取組について、延伸事業の開業までのステップに合わせ、**今後の主な流れ**を示します。各取組については、検討の進捗や関係者との合意形成の状況に応じて、必要な手続きや事業用地の確保等を進めるなど、**順次具体化**していきます。



※主な取組を抜粋

4. まちづくりの実現に向けて



(3) まちづくりの取組が延伸事業に与える効果

「まちづくりデザイン」で示した様々な取組は、まちづくりへの効果に加えて、大江戸線延伸事業への効果が期待されます。

